

## 防犯灯電気料補助金50%復活へ

### 井之川議員は市の全額負担を要求

沼田市議会9月定例会の審査の中で、市は平成20年度から行政改革の一環として、町・区に対する防犯灯電気料金の補助率を50%から5%カットし、45%にしてきましたが、「元に戻せ」という私たちの要求が実って、今(27)年度から50%に戻すことになっていることが明らかになりました。



LEDに変える前の古い防犯灯の前で井之川博幸議員

## LED化で年間600万円以上が削減に

防犯灯は一昨年、全市内一斉にLED化され、昨年度の市の電気料補助金は前年の約750万円から約420万円へと、330万円以上のコスト削減になりました。全体の45%でこれだけの削減ですから、市内の町や区(行政区)が負担している(55%分)電気料の合計も同様に削減されているはずです。合わせれば600万円以上にはなると思います。沼田市は国の交付金1億円を活用して実施したので、実質市の負担は0でした。防犯灯のLED化は、井之川議員などの要求で実現しました。

井之川議員は、伊勢崎市、前橋市などLED化で電気料が下がったことで全額市の負担にしました。沼田市も全額市負担とするよう要求しました。

## 臨時福祉給付金の給付は約80%

国が消費税を5%から8%に増税したことを受けて、低所得者(住民税非課税世帯)などに26年度は1万円(27年度は6千円)を支給しましたが、申請方式のため80.44%の市民に支給されましたが、約20%の対象と思われる人には不支給でした。

## 子育て世帯臨時特例給付金の給付は98.7%

同じ理由で子育て世帯へ1人1万円(27年度は3千円)を支給しましたが、こちらは対象者と思われる世帯の98.7%まで支給できました。残りの世帯は所得制限が理由で未申請のようです。

## GB21テナント出店補助金1億円は減額へ

H27年度当初予算に計上されていたグリーンベル21テナント出店促進事業費補助金1億円は、9月補正予算で全額減額されました。この補助金は、当初予算審査で、GB21の状態は今後1年間以上テナント出店できる状態ではないのに、予算計上され、井之川議員が「ムダな予算計上は撤回し、福祉など必要な予算に回すよう」求めていましたが、共産党市議団以外の議員が全員賛成して予算化されていました。

## テナント出店補助金実施要綱は条例化へ

GB21へのテナント出店に対するいままでの補助金は、要綱で決められており、議会の議決はありませんでした。今回、予算は減額したものの、出店要請などは今の段階から進めていく必要があることから、議会議決を要する条例として提案され全会一致で可決されました。

## GBベル21駐車場棟の改修工事などに約2億5千万円

GB21の複合ビル(市役所など)化に伴い、また1階の一部を来年放映の「真田丸」ドラマ展示館として利用するため、劣化している駐車場棟の改修設計・工事費として、約2億5千万円の補正予算が計上され可決されました。

## 無料生活法律相談会

日時:10月14日(水)午後1時から

場所:共産党事務所

お気軽にお出かけ下さい!



\*日本共産党利根沼田地区委員会  
1階相談室 下久屋町983  
23-1519かホームページを  
\*井之川博幸市議 090-7278-6199

2015年9月27日	No.764
<b>いのさんニュース</b>	
発行所沼田市下久屋町983	☎23-1519
井之川博幸議員活動地域版部内資料	